
ESG 投資のためのインデックス(株価指数)構成銘柄に2年連続で採用 ～ FTSE Russell および MSCI の3つのインデックスに選定 ～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下SCSK)は、ESG 投資のための代表的な株価指数である、FTSE Russell(英国)が提供する「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」、MSCI(米国)が提供する「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」の3つのインデックスの構成銘柄に2年連続で採用されました。

これらのインデックスは、ESG(環境、社会、ガバナンス)の各分野について優れた取り組みや情報開示を行っている企業を評価・選定するために設計されたもので、気候変動、健康と安全性、労働慣行、腐敗防止、コーポレートガバナンスなどのESGに関する分野において多様な評価基準を満たした企業で構成されています。

SCSKは、「夢ある未来を、共に創る」ことを経営理念に掲げ、持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決に取り組んでいます。特にCSR重要テーマの一つである「働きやすい、やりがいのある会社」については、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、健康経営、人材育成の4テーマを設定し、社員やその家族だけでなく、パートナー企業やIT業界全体への波及効果を見据えた「働き方改革」を実践しています。日本でも年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESGの取り組みに基づいた投資を始めるなど、企業のESG情報を投資判断に加える動きが進んでおり、当社の取り組みは、ESG投資の「社会」の側面からも高い評価を得ています。

<SCSKが取り組むCSR重要テーマ>

「お客様と共に創る豊かな社会」

「働きやすい、やりがいのある会社」

「パートナー企業と提供する安心・安全なITサービス」

・FTSE4Good Index Series

環境・社会・ガバナンス(ESG)の対応に優れた企業のパフォーマンスを反映するインデックス。
サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成、評価に広く利用されています。

・FTSE Blossom Japan Index

環境・社会・ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックス。
(業種ウェイトを中立化したESG総合型指数)

・MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数

MSCI ジャパン IMI トップ 500 指数の中から、ESG 評価に優れた企業を選別して構築される ESG 統合型指数。

※「FTSE Blossom Japan Index」および「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」については、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が運用する ESG 投資のための指数に選定されています。

SCSKの CSR への取り組みは、以下をご覧ください。

CSR(企業の社会的責任)への取り組み <http://www.scsk.jp/corp/csr/index.html>
統合報告書 <http://www.scsk.jp/corp/csr/report.html>

(参考)

FTSE Russell について <http://ftserussell.jp/index.html>
MSCI について <https://www.msci.com/japan>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 牧野

TEL: 03-5166-1150

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。